2024　年度　　授業概要

科目名		臨床医学Ⅱ			授業の種類	演習	講師名		
授業回数	30回	時間数	60時間　（2単位）	配当学年・時期	言語聴覚士科4年			必修・選択	必修

〔授業の目的・ねらい〕

臨床医学として、神経系の機能的解剖学を基本に各種疾患と障害の診断、治療などの基礎的知識を身に付ける。

〔授業全体の内容の概要〕

医療従事者にとって必要とされる臨床神経学についての基本的な知識を学ぶ。

〔講師の実務経験〕

〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕

言語聴覚士として必要な臨床神経学的事項を理解し説明できること。

回数	講義内容
1	序論
2	脊髄小脳変性症（1）
3	脊髄小脳変性症（2）
4	脊髄小脳変性症（3）
5	多発性硬化症、およびその他の脱髄疾患へ（1）
6	多発性硬化症、およびその他の脱髄疾患へ（2）
7	多発性硬化症、およびその他の脱髄疾患へ（3）
8	ギランバレー症候群、進行性筋ジストロフィー（1）
9	ギランバレー症候群、進行性筋ジストロフィー（2）
10	ギランバレー症候群、進行性筋ジストロフィー（3）
11	重症筋無力症、およびその他の筋疾患へ（1）
12	重症筋無力症、およびその他の筋疾患へ（2）
13	重症筋無力症、およびその他の筋疾患へ（3）
14	重症筋無力症、およびその他の筋疾患へ（4）
15	まとめ
16	序論
17	てんかん、頭痛、発作性疾患
18	代謝疾患、中毒
19	神経心理学（1）
20	神経心理学（2）
21	神経心理学（3）
22	神経心理学（4）
23	ミオパチー、ＭＧ
24	ニューロパチー
25	感染症（1）
26	感染症（2）
27	神経系の臨床検査
28	脳髄疾患、ＨＡＭ、ＨＩＶと神経系（1）
29	脳髄疾患、ＨＡＭ、ＨＩＶと神経系（2）
30	まとめ

【　準備学習・時間外学習　】

【　使用テキスト　】

書籍名	著者名	出版社
言語聴覚士テキスト 第3版	大森孝一ほか	医歯薬出版株式会社

【　単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など）　】

試験の結果を100点満点として成績を評価する。試験は定期試験のみ実施とし、60点以上の場合に科目を認定する。